

# CASBEE® - 建築(新築)

# 評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2014(v.2.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	第2給食センター整備・運営事業	階数	地上2F
建設地	福岡市東区香椎ふ頭二丁目15番1	構造	RC造
用途地域	都市計画区域内市街化区域	平均居住人員	100 人
気候区分		年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	事務所・学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年7月 予定	評価の実施日	2015年6月26日
敷地面積	12,605 m <sup>2</sup>	作成者	パシフィックコンサルタンツ株式会社
建築面積	4,649 m <sup>2</sup>	確認日	2015年6月26日
延床面積	5,739 m <sup>2</sup>	確認者	パシフィックコンサルタンツ株式会社



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.9**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

92 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.0**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.2

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.1

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.7

### LR 環境負荷低減性

**LR のスコア = 3.9**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.4

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.5

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.7

3 設計上の配慮事項		
総合	外皮性能の向上、設備機器の高効率化、自然エネルギーの導入等、省エネルギー性に配慮した計画とした。	その他 場内見学のため、見学用通路、交流スペース、学習スペース等を設置した
Q1 室内環境	内装材はF☆☆☆☆を使用し、他のVOCにも配慮	Q3 室外環境(敷地内) 外緑化指数: 44.25%
Q2 サービス性能	配管材料は耐用年数の優れたものを使用	
LR1 エネルギー	BPI=0.795、BEI=0.271 太陽光発電設備の設置	LR3 敷地外環境 LCCO <sub>2</sub> 排出率を62%に抑えた
LR2 資源・マテリアル	躯体材料以外にリサイクル材を使用 雨水を外壁の清掃、トイレの流水に利用	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される